

エコケーブル
適合品



RVS

600V 電力ケーブル用
Rayvolve (レイボルブ)
直線接続処理材料

概要

- RVSは、600V 電力ケーブル用レイボルブ直線接続処理材料の製品名称です。
- RVSは、TE ConnectivityのRayvolve (レイボルブ) と高性能防水テープを用いた工法です。
- レイボルブは、袋状の二層のゴム管 (EPDM) の間に潤滑剤を封じ込めた、独特の構造を持つ絶縁保護スリーブです。
- 適合ケーブル
600V CV(E)/EM-CE単心、トリプレックス
- JCAA A 102に準拠。屋外使用可 連続使用温度 -40 ~ 90℃

性能

JCAA (社団法人 日本電力ケーブル接続技術協会) 性能規格 600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部 JCAA A 102 を満足します。

| 試験項目 | 性能値 |
|---------|-----------------------------------|
| 商用周波耐電圧 | 3.5kV10分間に耐えること (通電温度上昇後1kV 10分間) |
| 通電温度上昇 | 105℃ 3時間 3回で異常ないこと |
| 引張試験 | 導体断面積x 69MPa以上のこと |
| 気密 | 98kPa (外水圧) 1時間で異常ないこと |

特長

- ★ゴム拡張製品とは異なり、保管中の材料疲労がなく長期保管が可能です。
 - ★施工は至って簡単！！
 - レイボルブを接続部に転がしながら移動するだけの“ロール・オン”方式なので特別な工具は一切不要、スピーディーで簡単な施工を実現しました。
 - 材料点数が少なく、また混和物等を一切使用しない完全ドライタイプなので作業時間を低減でき、同時に作業信頼性も向上します。
 - レイボルブは -25℃の環境下でも施工可能な特別なEPDMを採用。
 - レイボルブと高性能防水テープが融着し、接続部を完全防水。
 - 仕上がり状態が安定し、コンパクトで軽量。
 - 敷設条件 (垂直、水平、傾斜等) を選ばず、施工、取付けが可能です。
 - 施工後直ちに耐圧試験や通電が可能。
 - 環境にやさしい
- 施工後、処分しなければならない廃棄物は梱包材のみ。その梱包材にも環境負荷化学物質が含まれていないので、トータルで環境に配慮しています。

RVS 600V 電力ケーブル用 Rayvolve (レイボルブ) 直線接続処理材料

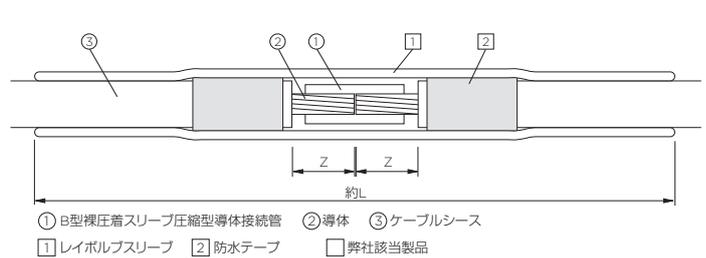
選定表

| キット番号 | 導体サイズ (mm ²) | レイボルブの長さ ±15mm | 適用スリーブ (mm) | |
|--------|--------------------------|----------------|-------------|------|
| | | | 最大長 | 最大外径 |
| RVS-11 | 8~22 | 205 | 125 | 17 |
| RVS-12 | 38~60 | 250 | 115 | 23 |
| RVS-13 | 100~150 | 310 | 180 | 30 |
| RVS-14 | 200~325 | 370 | 225 | 38 |

- ※1 本キットには接続スリーブが含まれておりませんので、別途、B型裸圧着スリーブ若しくは圧縮スリーブ（下表参照）をご用意の上、ご使用ください。
- ※2 異種、異径接続に関しては別途、弊社までお問い合わせください。
- ※3 トリプレックスケーブルには3組ご用意ください。

図面

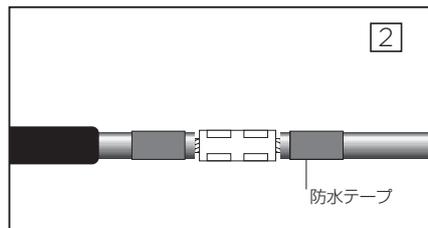
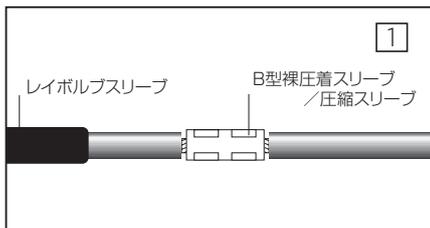
| 導体公称断面積 (mm ²) | A | 約L | 最大仕上がり外径 約D | 適用スリーブ (mm) | | キット番号 |
|----------------------------|-------------------|-----|-------------|-------------|------|--------|
| | | | | 最大長 | 最大外径 | |
| 8 | スリーブ長の 1/2+5mm | 205 | 15 | 125 | 17 | RVS-11 |
| 14 | | | 20 | | | |
| 22 | | | | | | |
| 38 | | 250 | 25 | 115 | 23 | RVS-12 |
| 60 | | | 30 | | | |
| 100 | | | | | | |
| 150 | | 310 | 35 | 180 | 30 | RVS-13 |
| 200 | | | 40 | | | |
| 250 | | | | | | |
| 325 | 360 | | 225 | | | |



施工手順

ここに示す作業手順は抜粋であり、詳しくは別途、作業手順書 ESD-3063 をご確認ください。

1. 導体を適切に接続する（レイボルブスリーブは事前にシース上に送り込んでおく）。
2. 防水テープをシース上に一層巻く。
3. レイボルブスリーブを接続部中央に移動させる。



TEは、本カタログに正確な情報を記載するべく可能な限りの努力を払っていますが、情報に間違いがないことを保証するものではなく、また、情報が正確で、誤りがなく、信頼性があり、最新の内容であることを表明したり保証するものではありません。TEは、記載されている情報を予告なしにいつでも修正することができます。TEは、記載されている情報に関して、特定目的に対する商品性や適合性を含む（ただし必ずしもこれらに限定されず）暗黙の保証をすべて明示的に拒否いたします。本カタログに記載されている寸法は、参考にさせていただいたためのものであり、予告なく変更されることがあります。製品の仕様は予告なく変更されることがあります。最新の寸法や設計上の仕様については、TEまでお問い合わせください。

RAYVOLVE, TE Connectivity and TE (logo) are trademarks of the TE Connectivity group of companies and its licensors.

ENERGY DIVISON—電力業界向け革新的エコノミカルソリューション：ケーブル付属品、コネクタ、ポリマ/磁器がいし、絶縁強化材料、サージアレスタ、配電盤用装置類、ライティングコントロール、電力計器、制御装置

タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社

電力製品本部

〒214-8533 川崎市多摩区登戸 3816

Phone: 044 (900) 5106 Fax: 044 (900) 5144

<http://www.te.com/japan/>

Catalog124925-11 (Revised 2012.02)

© Copyright 2012 Tyco Electronics Japan G.K., a TE Connectivity Ltd. Company All Rights Reserved.

